

吉村病院における勤務医負担軽減及び処遇の改善に対する体制計画

2026年3月

2025年度 勤務医状況 ※実績を集計次第、更新 2026年3月時点

1. 医師数 常勤 8名

<常勤医師>

外科2名、整形外科2名、リハビリテーション科1名、放射線科1名、麻酔科1名、循環器内科1名

<非常勤医師>

消化器科3名、整形外科12名、内科1名、外科5名、循環器内科1名、泌尿器科1名、※日勤診療援助の実績

2. 他医療機関からの日当直支援回数 約30回/月

前年度までの取組及び今後の目標

当院では、勤務医師の負担軽減の計画として、特定行為看護などのタスクシフト等の推進を図る。また、医師以外の職種の業務負担軽減も考慮し、ICT強化を積極的に推進していく。

1. 医師事務作業補助者の増員
2. 常勤医師、非常勤医師の役割の見直し
3. 業務の見直し
4. タスクシェア、タスクシフトの推進

項目	現状	2025年度目標	目標達成に必要な手順	達成状況
				2026年3月時点
医師事務作業補助者の配置	4名配置	医師事務作業補助者5名配置	・適正配置、採用活動	4名
医師の人員不足	常勤医内訳を参照	整形外科医の増員 総合診療科等の幅広い対応をする医師増員 外科、麻酔科医の増員	・連携先医療機関への支援を要請 ・積極的な採用活動実施 ・可能な範囲で紹介会社も相談	・8月 整形外科医1名入職
初診時の予診の実施	一部実施	継続	-	看護師にて問診を行っている。
静脈採血等の実施	実施済み	継続	-	外来看護師にて実施している。
入院の説明の実施	外来看護師にて入院の説明を実施している。	入院時のオリエンテーションについて 医師事務が対応可能か検討	医師事務が受け取ることができるものがあるかどうかを確認する	外来看護師にて実施している。
検査手順の説明の実施	実施済み	継続	-	看護師、検査技師、放射線技師が実施している。
薬の説明や服薬の指導	実施済み	継続	-	薬剤師にて服薬指導(退院時)を実施している。
予定入院の検査オーダーについて	現在、患者が来院し、診察を行ってから 検査オーダーを入れている。	必要な検査セットなど可能な範囲で定型化	入院予定の患者の把握 整形外科の検査セット検討	検討中
特定行為看護師の活動	研修修了看護師が1名在籍	実績作りおよび今後の体制を検討	特定行為看護師の積極的活躍を支援	2025年度3月末で1名修了、2026年4月1名受講
コメディカルのスキルアップ	リハビリでの新しい機器・技術を取り入れる	資格や研修受講によるスキルアップ	研修、学会への積極的参加	骨粗鬆症マネージャー1名取得、産前産後リハ関連学会2名参加
情報共有の効率化検討	紙で運用しているものを情報共有ツールに変更 することを検討	情報共有ツールの導入	デモの実施、情報収集	コミュニケーションツールの運用開始
当直翌日の業務内容に対する配慮	実施済み	継続	-	常勤医師による当直・夜勤は実施していない。
交替勤務制・複数主治医制の実施	実施済み	継続	-	常勤医師による当直・夜勤は実施しておらず、 必要時は他医へのコンサル依頼を実施している。
連続当直を行わない勤務体制	実施済み	継続	-	当直は非常勤医師にて当番制で実施している。
前日の終業時刻と翌日の始業時刻 の間の一定時間の休息時間の確保	実施済み	継続	-	翌日始業時刻までの休息時間は確保できている。
予定手術前日の当直や 夜勤に対する配慮	実施済み	継続	-	常勤医師による当直・夜勤は実施していない。